



調○淫録2～くノ一柵の受難～⑥



相変わらず
メス臭えなここは

はぁッ

は
ッ

よお『霧幻』…

いや、名は
棗だったな

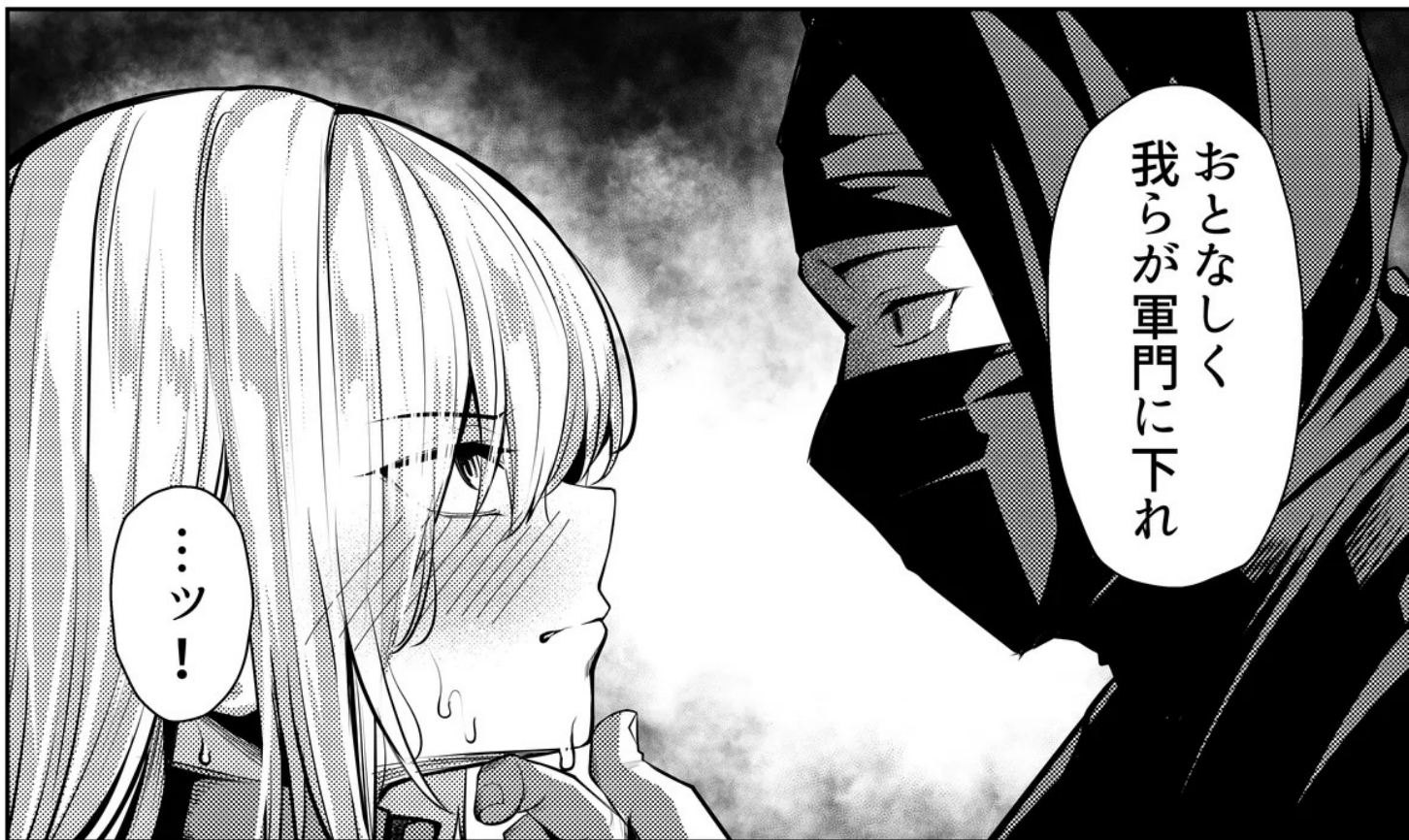


いつまでそうやって
意地を張り続ける？

お前たちを…
討ち倒すまで…!!

は
ッ

は
ッ



なら今日も…
存分に楽しもうか？

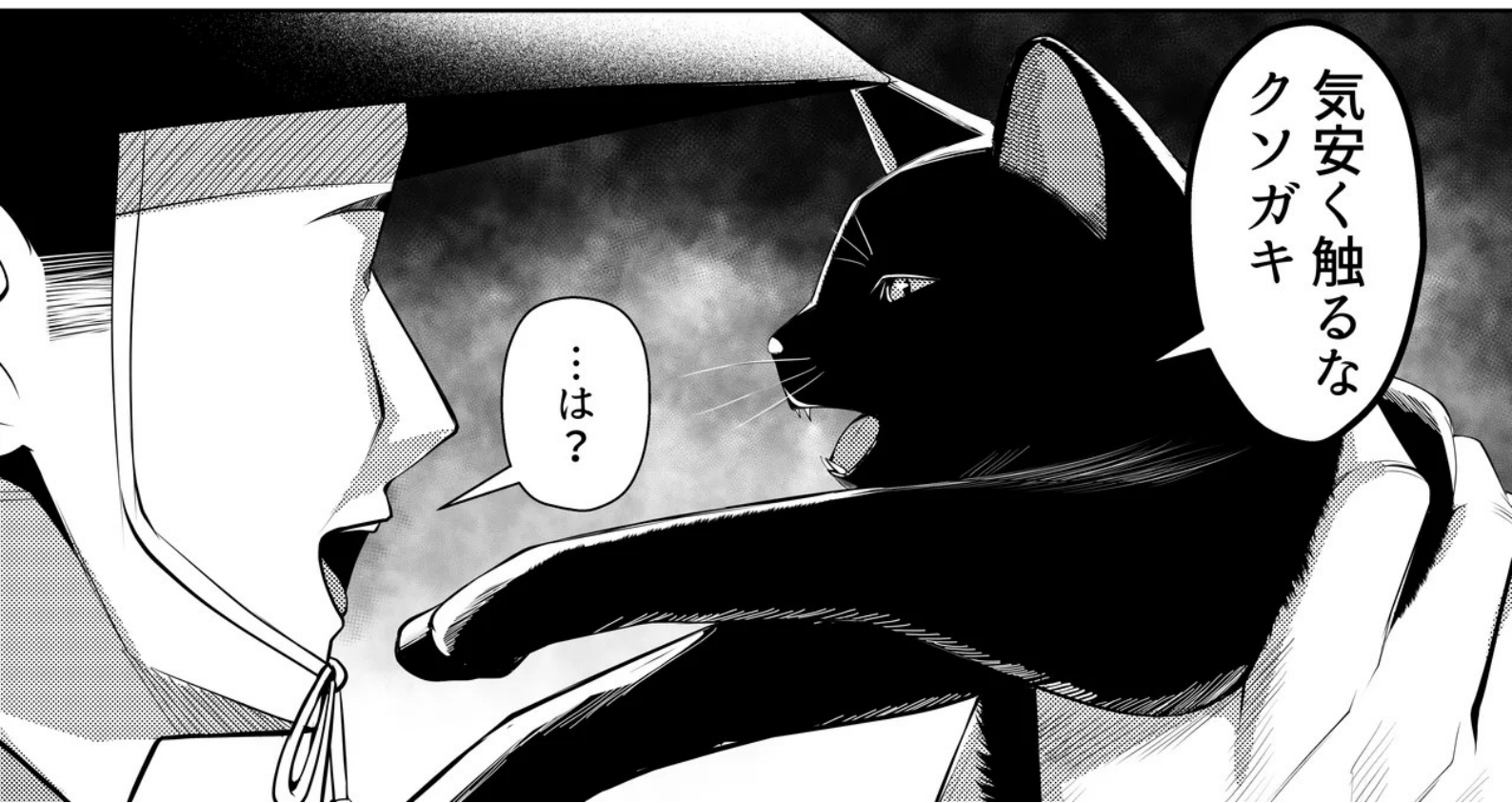
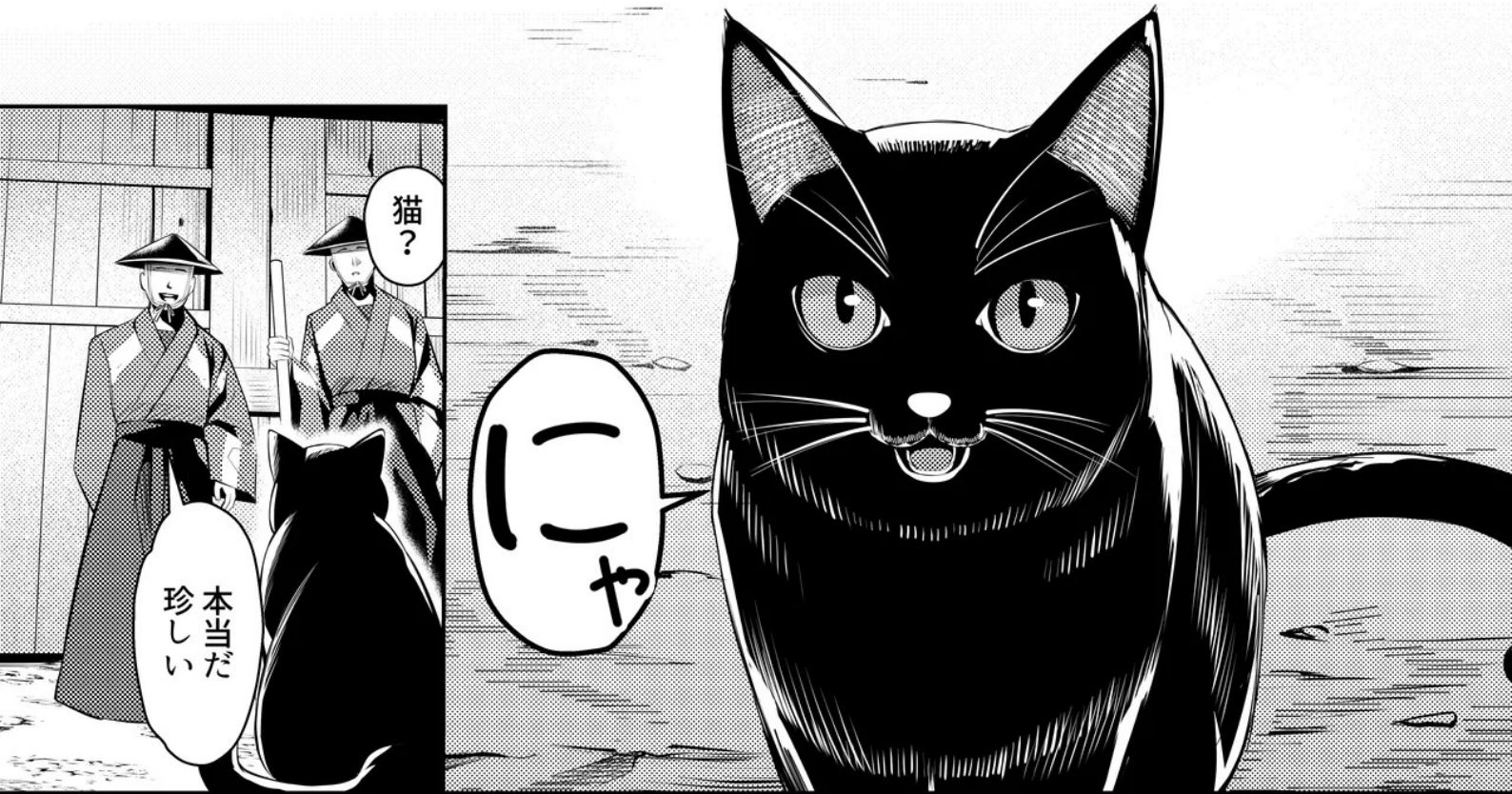
また…
また始まるのか…

何か…

この責め苦から
抜け出す術はないのか…

ア
ウツ…

何か…





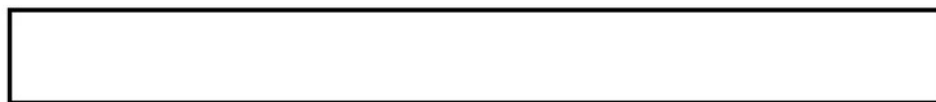
フン…

バッキッ
がつ…



骨のない連中だ

…ちて



そのくノ一は...



柊!
ひいらぎ

『妖獣』
柊です!



手を貸せ
俺に策がある

…は?

さっさとしろ!
このままだと
全滅するぞ!

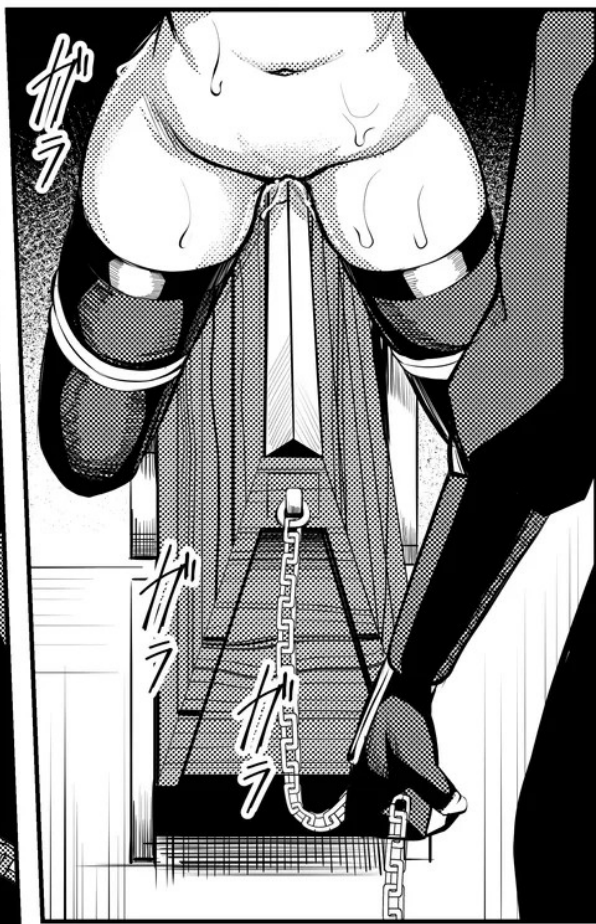
は…はい!



里に送った数百規模の
別動隊を倒しここに
来た思われます!

…来たか





『霧幻』と
恐れられた
くノ一も

意地を張り続けた結果
このザマだ！

早くお前がここに
来ていればなあ！

貴様……！

どうした棗

……ッ

姉貴ッ！

なんで
来たの！

早くここから
逃げてッ！

これは……
おい
うるせえぞ！

ほお……

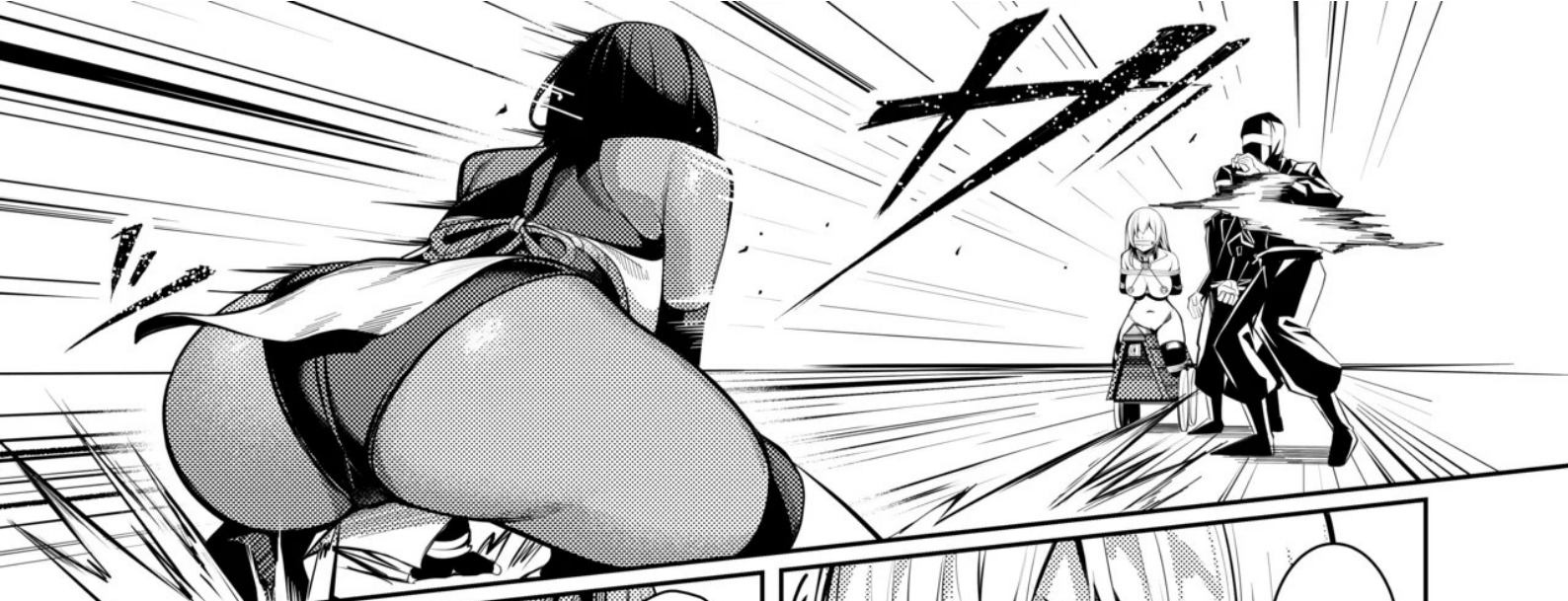
妹……

面白い
そんな関係だったのか

そりゃ助けに……







そんなの…

なぜ来たかとい
ったな

棗



姉が妹を
助けるのに

理由が必要か？

妹に手出した
クズたちは

全員ぶっ倒す！

ニヤ...











しぶといな
まだ倒れないとは

棗...

もう二発だ





我々のモノだ！

くー柁も

⚡

!!



…って
なんだよおい

邪魔じゃねえのかあ？
このでけえ乳は…



威勢のいい
正面突破でおなじみの
「幻獣」柊さんの乳首は

随分恥ずかしがり屋
なようだな！



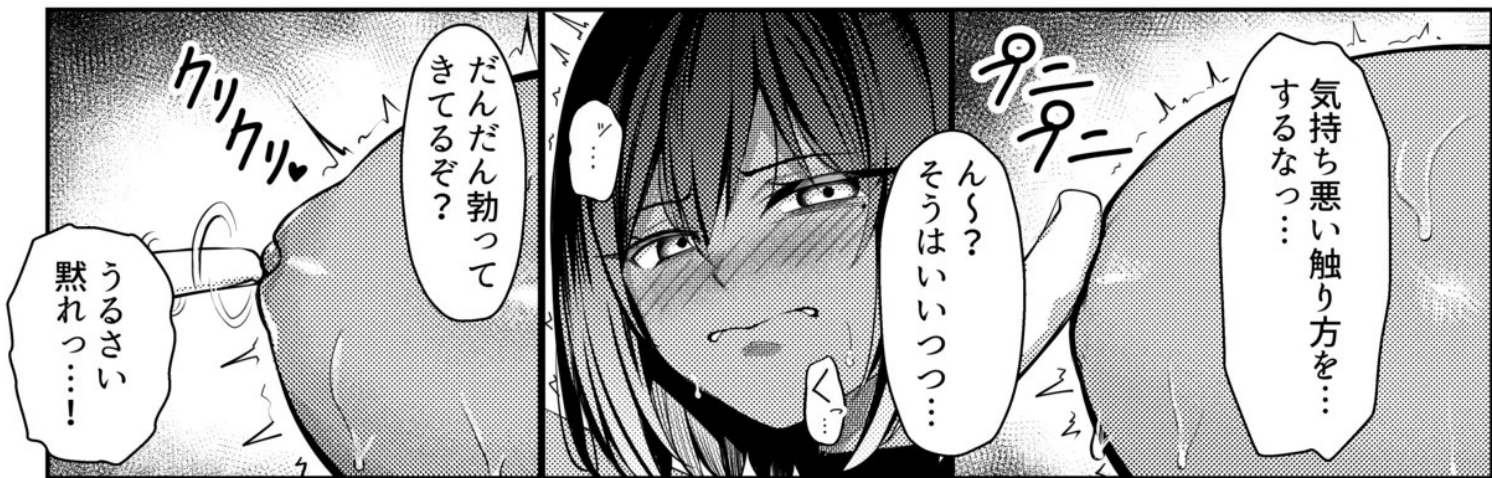
ま、なんに
せよ…



見るな
ゲスがつ！

なんだ気に
してるのか？

黙れっ！





もてあそばされるなど…

ふっ…

ふっ…

もう出てき
ちやったの？

早かったなあ
意外と

貴様あつ…!



触れるだけでここまで
余裕のなくなる
部分ってのは…

っ…何をっ…!



大抵弱点だ

びく

きゅ

びく

びく

ちよ



妹の目の前で
乳首でイキシヨ
ン
さらす...

あ
あ
あ
あ
あ

し
よ
お
お
お
お

おっ



ああ？おいおい
なんだよお前！

ちろろろろろ

裏よく見る

きゅ

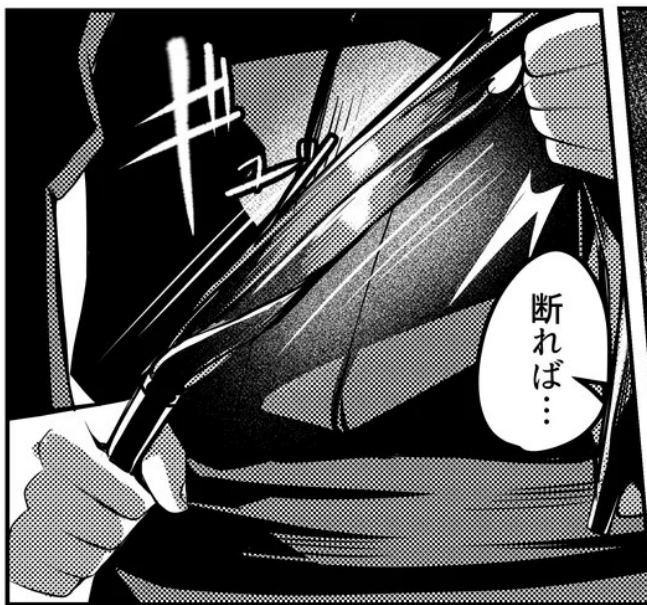
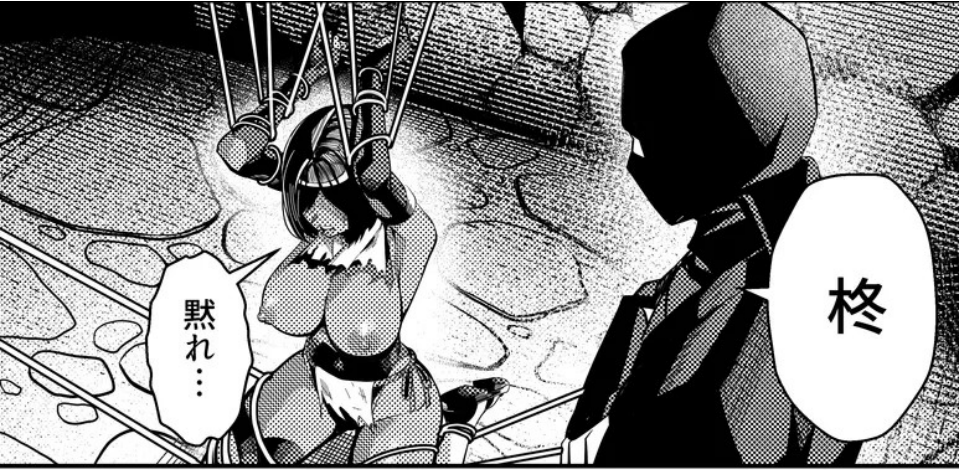
変態メス猫の姿を！

はっはっは！

ちよろろ…

姉貴…
私のせいで…！







「んっ」
鞭であの嬌声…
弱くなっただる棗は…

我々の調教の
賜物だ



妹が酷い目に
あうとしても？



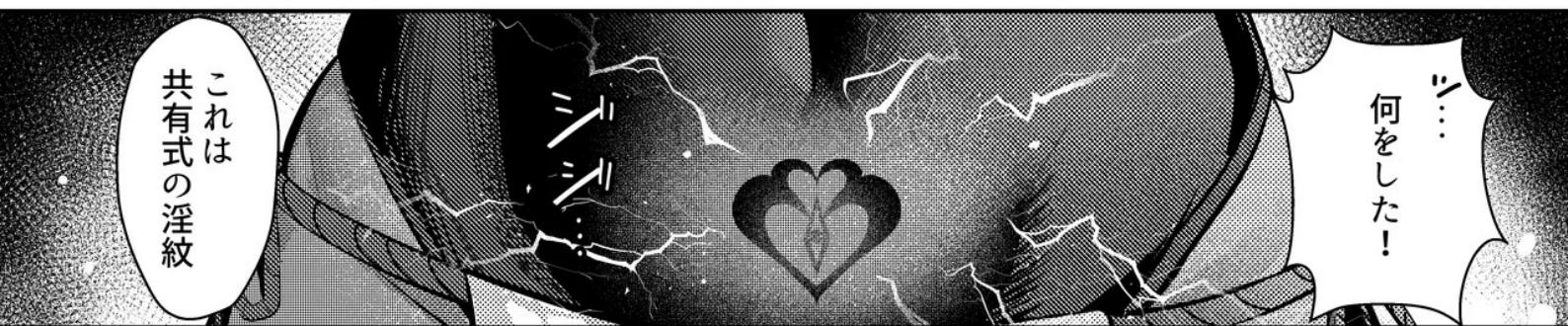
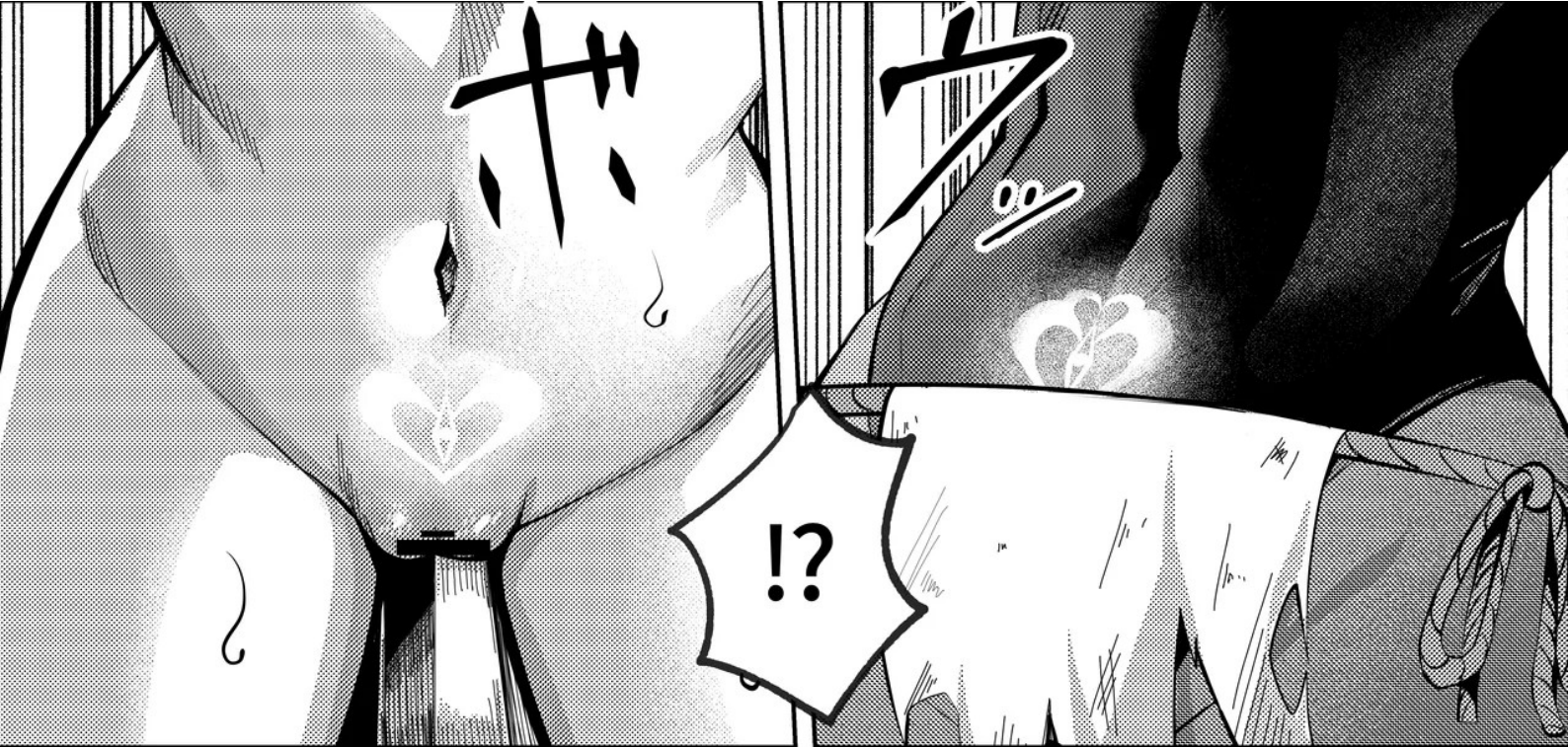
これ以上
壊されても…

棗…



いいのか？
大切な妹が…





お前が絶頂
すればするほど…

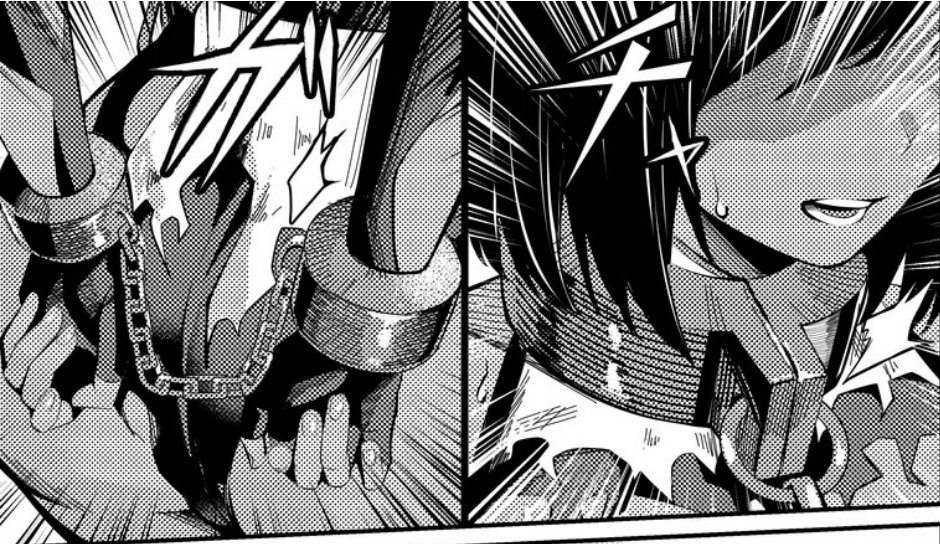
おめい
♡

ハッ

ハッ
ハッ

棗は快樂地獄に
近づくという
ことだ！





妖力封じの錠だ
暴れられたら
困るからな



耐えきれたら
お前も棗も
開放してやろう

完成しなければ
淫紋は一週間で消える



じゃあ
行こうか

お姉さん♡

棗の長い長い
七日間が始まった――